

児童手当請求者が学費や生活費等を負担している、18歳到達年度末経過後から22歳到達年度末までの子について記載してください。

※整理
※受付

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 市川三郷町長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記									
学生の場合、通学先・卒業予定時期を必ず記入してください。 進学先が専門学校・短期大学である等、22歳到達年度末前に卒業予定年月が到来する算定対象の子がいる受給者については、子の卒業予定年月の到来前に、引き続き算定対象とする場合には、再度、「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出していただく必要があります。									
1	ふりがな 氏名 市川 太郎	生年月日 平成 0 年 0 月 0 日	職業等 (いずれかに○) ※ 学生	通学先 (学生の場合のみ) 専門学校	卒業予定時期 (学生の場合のみ) 令和 Y 年 M 月	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()		
個人番号欄も、必ず記入してください									
2	ふりがな 氏名 市川 華子	生年月日 平成 0 年 0 月 0 日	職業等 (いずれかに○) ※ 学生	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()		
個人番号欄も、必ず記入してください									
3	ふりがな 氏名	生年月日 平成 令和 年 月 日	職業等 (いずれかに○) ※ 学生	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ()	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ()		
子どもの職業が「その他」の場合、生計費の負担の状況の分かる書類 (送金記録の写しなど) が必要です。									

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 0 月 0 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 市川三郷町〇〇 1111番地

氏名 市川 一郎

児童手当の請求者について記載してください。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。